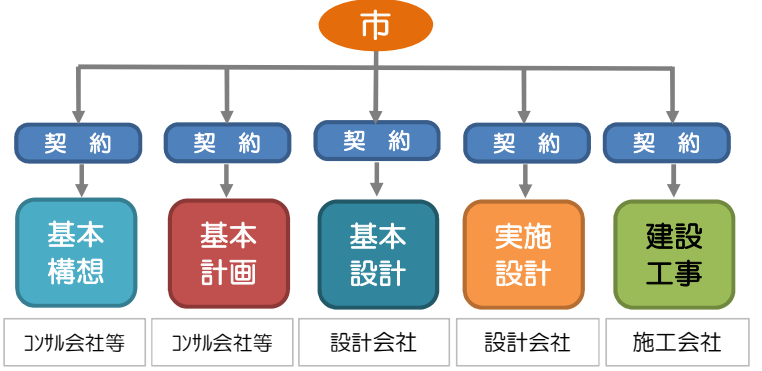
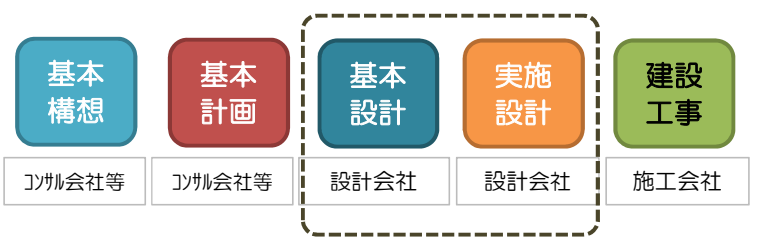
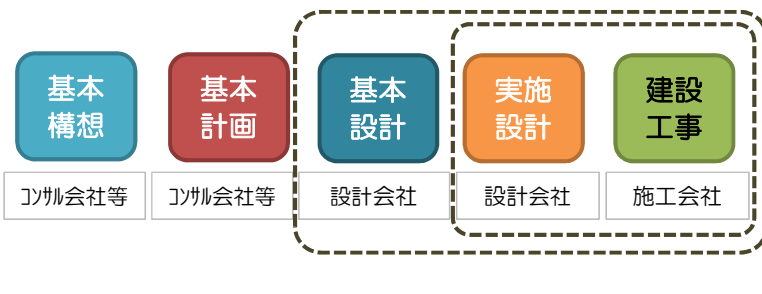
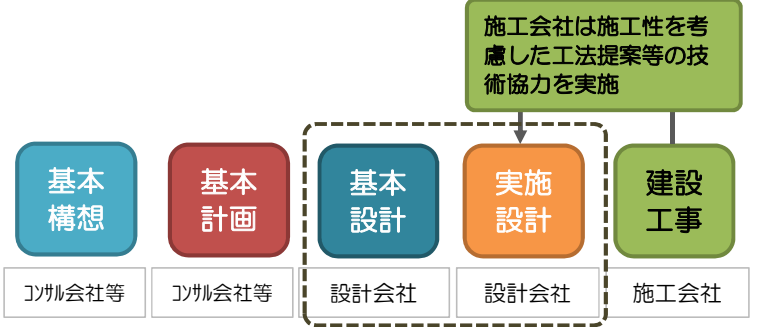


事業手法について

発注イメージ図	新庁舎建設に係る事業手法の整理
	<p>新庁舎建設事業において導入が想定される、主な事業手法（発注方式）を下記のとおり整理します。</p> <p>事業手法の選定については、今後、基本計画等で検討し決定します。</p>
■設計・施工分離発注方式	概 要
	<ul style="list-style-type: none"> 基本設計と実施設計をプロポーザル等により設計会社を選定する 施工会社は制限付き競争入札により選定する <p>プロポーザル等により一括発注が可能な範囲</p>
■設計・施工一括発注方式（デザインビルド方式）	概 要
	<ul style="list-style-type: none"> 設計会社及び施工会社を同時に選定する 業者の選定において、建設工事費を含めた技術提案を求める手法や、建物の形状や材料、設備機器などの仕様を決めず、性能を条件として発注する手法を選択することが可能 <p>プロポーザル等により一括発注が可能な範囲</p>
■設計段階から施工会社が関与する発注方式	概 要
	<ul style="list-style-type: none"> 設計内容に施工会社の技術を反映させることが可能 <p>プロポーザル等により一括発注が可能な範囲</p>

※各発注イメージ図については、一つの例であり、発注形態を特定するものではありません。

※規模が大きく、複雑な調整が必要な案件であることから、発注者支援としてCM（コンストラクション・マネジメント）の活用も考えられます。